

院外処方箋に表記する臨床検査値の基準値一覧

2025年6月12日より院外処方箋に検査値の一部を記載いたします。薬局への検査値の提示を望まない場合は、左半分をご提出いただいても構いません。

略称	検査項目名	基準値	単位	説明
WBC	白血球数	3.3～8.6	$10^3/\mu\text{L}$	血液疾患や炎症性疾患で変動し、薬剤の影響も反映します。
Neutro	好中球	35～74	%	白血球の1つで、感染から体を守る防御機構です。
Hb	ヘモグロビン	M : 13.7～16.8 F : 11.6～14.8	g/dL	酸素を全身に運ぶタンパク質です。貧血か否かの目安になります。
PLT	血小板数	158～348	$10^3/\mu\text{L}$	止血を担う血球成分です。
Alb	アルブミン	4.1～5.1	g/dL	栄養状態や肝障害の指標です。
T-Bil	総ビリルビン	0.4～1.5	mg/dL	黄疸の程度を示します。
AST	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	13～30	U/L	肝臓や心臓などの障害の指標です。
ALT	アラニンアミノトランスフェラーゼ	M : 10～42 F : 7～23	U/L	肝障害の指標です。肝臓に多く存在します。
CK	クレアチンキナーゼ	M : 60～270 F : 40～150	U/L	骨格筋、心筋などに存在する酵素で、これらの臓器の障害をみる検査です。
SCr	クレアチニン	M : 0.65～1.07 F : 0.46～0.79	mg/dL	腎臓機能の指標です。
eGFR	推算糸球体濾過量		mL/分/1.73m ²	血清クレアチニン値と年齢、性別から推算された腎臓機能の指標です。
K	カリウム	3.6～4.8	mEq/L	主要な電解質の1つです。様々な生理機能に関与します。
Ca	カルシウム	8.8～10.1	mg/dL	骨代謝や筋収縮、内分泌、血液凝固にも関与します。
CRP	C反応性蛋白	0.00～0.14	mg/dL	炎症や感染症で上昇します。
HbA1c	ヘモグロビンA1c	4.6～6.2	%	過去1～2か月前の血糖値を反映します。血糖コントロールの指標です。
PT-INR	プロトロンビン時間 (国際標準比)	0.85～1.15		出血傾向や肝機能を反映します。

※各検査項目の基準値は当院独自の設定もありますので、他施設とは多少異なる場合があります。



聖マリアンナ医科大学附属研究所

ブレスト＆イメージング先端医療センター附属クリニック 検査部

2025.6.12作成